

東女医大看学発第 5509 号
令和 4 年 10 月 28 日

関係機関の長各位

東京女子医科大学
看護学部長 小川久貴子
(公印省略)

看護学部 成人看護学領域 講師・助教候補者の公募について

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、本学看護学部成人看護学領域では講師または助教(いずれか 1 名)を募集することになりました。本学では、女性教員の活動の場の拡充を目指しており、女性教員に広く門戸を開いていることを申し添えます。貴施設ならびに関連機関に候補者として適任者がおられましたら、ご周知賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募の概要および選考方針

「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、成人看護学領域に必要な知識と経験を持ち、多職種と協働できる方で次の資格要件を満たす方を公募いたします。

【講師】

- (1) 看護師免許を有すること
- (2) 博士の学位を有すること
- (3) 看護師等の実務歴、教育歴及び研究歴が 4 年以上あること
- (4) 本学の理念である「至誠と愛」を理解し、女性教員の育成や女性の働きやすい職場環境の構築に積極的であること
- (5) 教育上の経験または見識を持ち、担当学科目に関する教育、研究能力を有し、かつその資格にふさわしい研究業績を有していること、人格的に優れ、高い志があること
- (6) 研究業績として、学会誌もしくはそれに準ずる論文(筆頭著者論文およびそれに相当する論文)が 5 編以上あること

※共著論文は 1/2 編相当とみなすことができる

※研究論文は、論文としての形態が整っていれば、総説、短報、速報(英文 Letter)、研究報告、資料、文部科学省・厚生労働省・、学術団体等の研究報告書、修士論文、博士論文もこれに含むことができる。ただし、著書、訳書、編書、学会発表はこのうちに含まない。

【助教】

- (1)看護師免許を有すること
- (2)修士の学位を有すること
- (3)教育上の見識を持ち、担当学科目に関する教育、研究能力を有し、かつその資格にふさわしい研究業績を有していること、人格的に優れ、高い志があること
- (4)本学の理念である「至誠と愛」を理解し、女性教員の育成や女性の働きやすい職場環境の構築に積極的であること
- (5)研究業績として、学会誌もしくはそれに準ずる論文(筆頭著者論文およびそれに相当する論文)が1編以上あること

※共著論文は1/2編相当とみなすことができる

※研究論文は、論文としての形態が整っていれば、総説、短報、速報(英文 Letter)、研究報告、資料、文部科学省・厚生労働省・、学術団体等の研究報告書、修士論文、博士論文もこれに含むことができる。ただし、著書、訳書、編書、学会発表はこのうちに含まない。

2.提出書類

様式1～4については、本学ホームページ(HOME>新着採用情報)からダウンロードしてください。<http://www.twmu.ac.jp/univ/>

- (1)履歴書(様式1) 1部
(学校等の卒業・修了、退職についても1行使用し明確に記載すること)
(デジタルデータにも写真を貼付すること)
- (2)研究業績書(様式2) 1部
- (3)応募理由書(様式3) 1部
- (4)専門領域における主たる論文の別刷 各1部
(学位論文の場合は要旨)
- (5)推薦書(様式4)(巻封) 1部
- (6)上記(1)～(4)の電子ファイルを保存した媒体(USB等のメディア)1式

※上記(4)はPDFファイルで保存してください。

3.提出方法

- (1)上記の提出書類等を一括して送付してください。
- (2)提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
- (3)封書等の表に「成人看護学領域講師(または助教)応募書類」と朱書きしてください。
- (4)提出に際しては、書留等で確実に受理が確認できる方法でお送りください。直接持ち込みはお受けできませんので、ご注意ください。
レターパックで提出する際は、レターパックプラス(赤の対面受取)でお送りください。

4.提出期限：令和4年11月28日(月)17時必着

5.提出先：〒162-8666東京都新宿区河田町8-1

東京女子医科大学

看護学部長 小川久貴子 宛

6.選考方法

(1)一次選考：書類審査

(2)二次選考：面接審査

7.問い合わせ先

看護学部学務課

有賀

gakumuka.bk@tamu.ac.jp

8.備考

(1)提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報が漏洩しないよう厳重に管理の上、最終選考が終了しましたら速やかに当方にて責任を持って処分いたします。なお、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれることをご了承願います。

(2)候補者の方には選考過程において、面接等で数回ご来学いただく場合があります。このために必要な旅費・滞在費等は応募者の負担といたします。また、追加資料の提出を求めるごとに、状況確認等で所属施設に伺う場合があります。

(3)選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人のみに通知するものとし、推薦者の方には通知いたしません。

(4)本学では、令和元年度から任期制を導入しており、採用初年度は原則として1年間の有期雇用となり、勤務実績等を考慮した上で更新されます。予めご承知おきください。